

大学院特別講義（歯科心身医学分野）

「精神疾患の長期経過」

川添記念病院精神科医長

本村 春彦 先生

統合失調症などの精神疾患に罹患すると長期間の治療が必要になることが多いが、症状、経過や予後は非常に多様であり簡単には説明理解できない。しかしながら、疾患の性質によらず、共通している部分も存在する。どうも精神疾患は人の精神発達の過程と重なり合い、症状を複雑にしている部分があるようである。精神疾患に罹患し、そのことが人生に影響し、さらにそのことが精神状態に反映するということを繰り返していく。長期の精神疾患が作り出す症状などを紹介しながら、人間の精神症状の奥の深さを感じてもらえたらと思う。



平成 21 年 7 月 24 日 (金)

18 時 00 分 ～ 20 時 00 分

1 号館 6 F 歯学部演習室 3, 4